

- 回答に不明な点がある場合は、どうぞご質問ください。文字数を抑えていますので、意を尽くせぬ部分があります。
- 誹謗中傷にあたる内容や、個の特定に繋がる内容は割愛させていただきます。
- 9人の方から、13件のご意見をいただきました。

犬北目安箱23シリーズ 1 令和5年度 第1回(8月)目安箱 回答

人数	月/日	見出し		ご意見・ご質問・回答
1-1	8/2	授業展開	5年	5年生で行っている、「作家」の時間を全学年で行なってほしいです。昨年からこの授業を受けていますが、文章への抵抗感がなくなり、作文への苦手意識も全くなり、本をよく読み、国語力があがりました。犬山市の国語力をあげる目標に一番近い授業だと思います。我が子はこの授業が大好きで、自信を持って文章をかきます。必ず来年も続けていただきたいです。ぜひ前向きに検討をお願いします。
	回答	自信を持って取り組めることが増えたことは大変うれしいことです。担任の数だけアプローチ方法があるので、それぞれの担任の取組を授業研究会や校内研修会で検証し、他の学年・学級・担任の力量向上に繋げていきたいと思っています。現時点で、5年生の取組が他へ波及するべきものかどうかは決めかねますが、読解力を身に着けたいという思いは校内で共有しています。		
1-2	8/2	タブレット	5年	情報端末(タブレット)との向き合い方を今一度考えてください。必要な時に使うのは大賛成です。ただ手を使って字を書く事は本当に大切な時期です。 学校で、朝一番に開くのがタブレットというのは本当にこの時期の子どもたちに必要でしょうか？ 直接会話し、顔をみてコミュニケーションをとる機会が増えていくことを願います。 道具は使い方次第だと思います。コロナ後、子どもたちのコミュニケーション能力は本当に心配です。先生方の業務の軽減を優先していただきながら、顔をみて、自分の言葉で話したり、手を使い(文字を書き)、自分で考えて、思いを口にしたりする機会が増えていくことを望みます。その先にタブレットの有効的な使用をお願いします。
	回答	いただいたご意見は、私たちが目指している活動です。自ら問を立て、仲間との共同作業により新たなものを生み出せる能力を身につけさせたいと考えています。タブレットの使用如何に関わらず、取り組まなければならないことだと考えています。 国が全国一斉に情報端末(タブレット)等を配備する方針を打ち出しました。 社会全体のデジタル化・オンライン化が大きく進み、これからの学校教育の様々な活動を支える基盤的なツールとしてICT(タブレットなど)は必要不可欠です。国は、このことを前提として新しい学校の在り方を考えています。 タブレットを有効かつ正しく活用できることを目標に、発達段階に応じた取り入れ方を模索し、有効な場面では積極的に取り入れていきます。 朝一番に行う活動は、「心の天気」の入力、連絡帳の転記などです。タブレットを使用しなければならないことや、タブレットを使用することで、時間短縮などの、有益性が認められるものです。 貴重なご意見ありがとうございました。HPなどを通じて利用目的などが保護者に伝わる努力をしていきます。		
2-1	8/2	タブレット	1年	夏休みに入り、各自情報端末(タブレット)が支給されていますが、使用時間制限のような機能がないので、一日中ネットなどを(scratchのサイトでゲームなど)やってしまうことがあります。 使用時間を設定して、時間になったら使えなくなるような機能の追加などは可能でしょうか？
	回答	市教育委員会によると、そういった権限を保護者に与えることができないそうです。現在小学校の情報端末(タブレット)は、7:00～19:00の間しか稼働しないように設定されています。 タブレット貸与の規定を守っていただくとともに、ご家庭の事情に応じてルールを加えていただきたいと思っています。上手いかわない場合は、家に持って帰らないという選択もありますので、担任にご相談ください。 物心着いた時からICT機器が身近にある世代です。情報教育は家庭でのルール作りから始まります。功罪を知らせつつ、正しい活用ができるように共に導いていしましょう。学校での指導は学年通信やHPでも発信をしていきます。 ※犬北HP右側配付文書(情報モラル資料)参照		

人数	月/日	見出し		ご意見・ご質問・回答
2-2	8/5	感想文	4年	夏休みの課題である、読書感想文ですが、やる意味は何でしょうか？ 本を読むことは子供は進んでしますが、感想文となるとそうはいきません。 特に低学年の頃は親の手伝いが必要な事も多く、正直負担に感じる事も多かったです。 地域によっては、読書感想文自体なし、になっているところもあるそうで、ウヤラマしいなあと思ってしまいます。
	回答	読書感想文への取組は、近隣の市町村のみならず、尾張地区全域で参加を推奨しています。 <目的> ①子どもが本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。 ②より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをおして、豊かな人間性や考える力を育む。 ③自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。 図書とじっくり向き合い、感じたことを文章でまとめるには時間がかかります。そこで、夏休みの宿題として児童に示してきました。 ご意見のように、低学年の取組にはいささか背伸びをさせている部分を私たちも感じていますので、読書感想文も自由参加にしたり、文字数の制限を緩和することを検討しています。 「正しく読む」「豊かに読む」力をぜひ身に付けて欲しいと思っています。それには、読書感想文の取組が効果的ですので、ぜひ、今後ともご理解ご協力をいただき、積極的なご参加をお願いいたします。		
3	8/5	子供会	2年	夏休みのラジオ体操について。 うちは子供会に入っていないためか、夏休みのラジオ体操がどこの場所で行われているのかが分かりません。 (そもそもラジオ体操が子供会主催なのかも分かりませんが。)分かる範囲で教えて頂けませんか？
	回答	時期を逸した回答となり申し訳ありません。 夏休みのラジオ体操は、学校の行事ではありませんので、詳細を把握しておりません。 学校としては、早寝・早起き・朝ごはんなどの規則正しい生活のアドバイスは行いますが、ラジオ体操に参加するようには指導していません。しかし、日本郵政グループから届くラジオ体操カードは、必要な方のために担任を通じて配付してきました。 地域で取り組む素晴らしい活動だと思います。来年に向けて、子供会や町内会の方にお尋ねください。		
4	8/6	給食		給食のことで疑問に思うことがあります。 お味噌汁やスープが出たとき、最後まで全部飲むことは正しいと思いますが、冷やし中華が出たときも、「最後のつゆまで全部飲んで」と、先生から言われ、濃いつゆを無理に飲まされたそうです。 今後、無理に最後まで辛い汁など飲ませないようにしていただきたいです。
	回答	給食の塩分量は、たれやつゆを飲み干した状態で計算されていますので、健康障害に繋がることはありません。しかし、学校での食育は、ご家庭での食習慣の定着を支援する立場でもあります。 そこで、9/12の給食中に以下のように栄養士が一斉に指導するとともに、教職員間でも指導方針を確認しました。 ①給食の成分は細かく計算されているので安全である。 ②無理に最後まで飲まなくても良い。 正しい食習慣を身に付け、自分の健康の維持増進を図ることができる子供たちに育ってほしいと考えています。 これからも、安心安全で美味しい給食の提供を続けていきます。		

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答	
5	8/8	参観日	1年	授業参観が月一回は頻繁すぎます。仕事で忙しい為、頻繁に会社を休めません。必須ではないとのことですが、行かないと子供に泣かれる為、困っています。
		回答		学校公開日を増やすことは、保護者の要望に応えた対応だと考えています。ましてや、コロナ禍を経ているので、その要望はより強いのではないかと考えています。しかし、この取組がご家庭の困りごとに繋がっているのは非常に残念です。 しかし、学校公開日は、さらに増やしていきたいと考えています。 それは、本校が行っている教育活動をご理解いただいたり、ご意見をいただくには、子供たちからの情報や文書だけではなく、直接見ていただくことが大切だと考えているからです。 ご承知のように強制参加ではありませんので、ご家庭での話し合いで解決していただきたいと思います。児童へのフォローは担任もできますのでご相談ください。何卒ご理解・ご協力をいただきたいと思います。 ご要望に沿った回答にならず申し訳ありません。
6-1	8/10	感想文	1年	夏休みの宿題ですが、まだひらがなの勉強をしている段階の1年生に読書感想文2枚は難しいと思います。 本を読むことや感想や気持ちを書くことは大切だと思いますが、文章の作り方など学校で習ってからにして頂きたいです。
		回答		1年生の読書感想文コンクールでの規定は原稿用紙2枚(400字)となっています。 1年生にとって、2枚が適切かどうかを学年で検討しましたが、読書感想文コンクールへの全員参加を優先して2枚400字の判断をしました。 来年度の1年生は、コンクールへの参加を選択制とする方向で検討しています。 どんな場面でも個別対応が必要であると考えていますのでご相談ください。 夏休み前にご説明できずに申し訳ありませんでした。
6-2	8/10	引き取り	1年	引取訓練や天候悪化による引取ですが、引き取りに行った際体育館に入る前段階でかなり並んでいました。 本当の災害時は一刻も早く引き取りたいと焦る中、一階の決められたクラスに引き取りに行く方が早く感じるのですが、、、。色々な配慮の上の対応かと思いますがちょっと疑問に思ったのでこちらに書かせていただきました。
		回答		ご質問ありがとうございます。 引取訓練は、凶器を持った人物が出没したり、災害が発生したりした時を想定しています。体育館で引き渡す方法は、学校の人手不足、混乱回避、危険回避などに対応する目的があります。 保護者が校舎内に入り、個々の要望に対応することは、限られた人員での安全な引き渡しに支障が出ます。混乱は児童の安全を脅かすことに繋がります。今後も、年度当初は同様の訓練を行いますので、ご理解ご協力を願います。 ただし、ご指摘のように、事件性・重大性などが薄い場合には、短時間で引き渡せる方法を選んでいきます。 7月10日の豪雨による引き渡しでは、各学年の玄関から保護者に入場してもらい、教室で引き渡す方法を取りました。

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答	
7-1	8/13	タブレット	6年	夏休みの宿題 以前は漢字ドリル、計算ドリルの復習があったと思いますが、数年前からなくなりパソコンでの宿題に移行しています。 子供達の宿題を見ていましたが、小学生にパソコンでの課題は必要でしょうか？古いと思われるかもしれませんが、基本となる漢字や計算はノートに書いて復習することが1番大事だと思います。パソコンでの課題は中学生以降でいいと思います。 以前から北小は宿題が多いと言われていましたが、その基礎があったからこそ中学に行っても基本を復習することで課題が難しくなっても困らないのだと思います。宿題の減少は家族の時間を確保すると聞きましたが、宿題があってもなくても家族の時間は作れます。子どもたちには基本を復習することの大切さを小学生のうちに知ってほしいと思います。
	回答	●小学生にPCを使用した夏休みの宿題が必要か？ 情報端末(タブレット)の宿題に移行した訳ではありません。 個に応じた課題を提示するのにふさわしいソフト(eライブラリ)がタブレットに導入されているので、活用は推奨しています。eライブラリは、過去や未来の学習内容に自由に取り組み、多くの問題数が用意されています。その場で解答され、やり直しができます。また、担任はネット上で取組の様子を確認することができますので、コメントを届けることもできます。家庭学習には大変効果的な物なので、今後も方法を工夫しながら取り入れていきます。当然、タブレットを使用することのデメリットにも目を向けるとともに、保護者に使用目的が伝わる努力を行います。 ●夏休みの宿題が少ないのではないかな？ 私たちも基礎基本を身に着けたうえで、課題を自ら見つけ出し、主体的に考え、多様な立場の者と共同的に議論をして解を求める力を身に着けて欲しいと考えています。 一方、家庭学習の主軸は家庭にあるべきだと考えているので、学校からは、個々の力に応じて補充する目安をお示しするとともに、全員一律の宿題を減らしてきました。また、調べ学習のような保護者のサポートが過大な宿題も縮小してきました。 個々に必要な家庭学習はご家庭でご判断いただき、加えていただきたいと思います。家庭学習への考え方や、子供の現在の学力の定着度は千差万別です。 保護者が、どのような内容を補充したらよいかを、保護者会でお示ししています。願わくば、創造性や興味関心を広げるような体験活動もたくさん加えてあげてください。		
7-2	8/13	個人情報保護	6年	5年の時の野外学習のしおりの処分方法の文書が半年以上も経ってから送られてくるなど個人情報について文書で不思議に思うことがいくつかあります。確かに大事なことでありますが過度な心配であるような気がします。 名前を書いたものを全てシュレッダーで処分であれば、学年通信や学校からの文書などすべてのものがシュレッダー対応となります。今一度きちんとしたルールを決めないと、今後卒業文集・卒業アルバムがなくなってしまうのではないかなという負の影響を心配する声も周りにも多く聞かれます。特に今の6年の子どもたちの卒業に係るものに制限や影響のないように対応をお願いしたいと思います。
	回答	毎年、個人情報の取り扱い確認調査を行っています。この内容が、校外へ個人情報を利用する場合のルールです。 大原則として、個人情報は使用目的を明らかにし、保護者の同意を得ることが必要だと考えています。 校外に配付する文書(学年通信・保健だよりetc)などからは、個人情報は排除しています。写真だけは前述の調査を基にしてHPなどで活用しています。校内では、子どもたちが日々の生活の中で違和感を持たないように、作品への児童名の掲載など、特段の制限は加えずに取り扱っています。 卒業生が取り組む活動も、外部に公開される物は、個人の意向を尊重しながら対応します。 ・ 文集は昨年度廃止しました。 喜んで参加できない子が増えたこと、元々子供の内面を他人に示す必要があるのかという観点で議論し結論を出しました。 しかし、6年間で振り返る思い出や、将来の決意をしたための活動は行います。その後保護者にお届けします。 ・ 卒業アルバムは例年同様の内容で作成します。掲載を希望しない方には個別に対応します。既に意向調査は終了しています。 ・ 卒業式(校内)での撮影は、他の子どもが写り込まない工夫と、写り込んだ他の子の写真をSNS等へ掲載しないように依頼しています。 ※意向調査の後、詳細をお伝えできていなかったため、ご心配をお掛けし、申し訳ありませんでした。		

人数	月/日	見出し		ご意見・ご質問・回答
8	8/17	児童クラブ	1年	児童クラブでのお弁当について。夏場は特にですが、お弁当持ち寄りではなく学校がまとめて配達などお願いすることはできないのでしょうか。東京などではあるそうです。ご検討お願いします。
	回答	児童クラブの運営には、学校は全く関わっていません。 担当課の犬山市子ども未来課(TEL:44-0322)に直接お尋ねください。 長期休業には、仕出し弁当が届いているようです。 【重要】児童クラブの日々の利用変更については、事故防止のため、必ず児童クラブに直接連絡をしてください。		
9	8/19	タブレット	3年	いつも子どもたちにご尽力くださりありがとうございます。 学校生活の中で、保護者からの意見に先生方が疲弊してしまう事はたくさんあると思います。 それだけ真剣に向き合ってください先生に心から感謝しております。 eライブラリの課題からプリントに戻していただきたいです。 この時期は書くことが本当に大切だと思います。低学年は特にです。 タブレットより書く機会を増やしてください。確実に指の力の低下を感じます。 今一度、真剣に向き合っていただきたいです。
	回答	eライブラリを課題として取り組んだ学年が3・6年生です。他の学年は範囲を示し、家庭学習の選択肢として推奨しました。 eライブラリは、担任がオンライン上で学習の進捗状況を確認することができるので、順調に学習が進んでいない児童への効果的なアドバイスに繋げることができます。また、eライブラリにはたくさんの問題が入っているので、学年の枠を超えて先に進んだり戻ったりして学習を補充できます。書くことが大切であることは言うまでもありませんが、eライブラリは、夏休みの個別学習には最適です。これからも工夫を凝らして利用を促進して参ります。 家庭学習で、書くことに時間を割く必要がある場合には、ご家庭ごとで、その子にあった方法と量を選んでいただきたいと思います。その場合は、学校が示した宿題を減らしていただければ結構です。 学校の授業は、「語ること」「書くこと」「交わること」に重点を置いて進めています。子供のノートや、授業参観などでご確認いただき、またご意見をいただければ幸いです。		

人数	月/日	見出し	ご意見・ご質問・回答
----	-----	-----	------------

●夏休みに取組を推奨したeライブラリのご意見が多かったので各学年の取組状況をまとめました。

●今後も効果的な方法を、保護者の皆様に説明しながら模索していきます。

e ライ ブラ リ 2 3 夏	1年生	推奨	できる子は取り組んでみてください
	2年生	推奨	
	3年生	宿題	・eライブラリの確認テスト ・算数:「九九の表と掛け算」～「一万をこえる数」 ・社会:「学校のまわり、市の様子」 ・理科:「しぜんのかんさつ」～「葉・くき・根」
	4年生	推奨	
	5年生	推奨	・算数:「整数と小数」～「三角形・四角形の角」 ・理科:「天気の変化」～「台風と防災」 ・社会:「世界の中の国土」～「寒い土地の暮らし」
	6年生	宿題	・算数:「対称な図形」～「資料の調べ方」 ・理科:「ものの燃え方」～「植物の成長と水の関わり」 ・社会:「日本国憲法と国の政治のしくみ」～「天皇中心の国づくり」 ・外国語:「Unit1(自分のことについて話す)」～「Unit3(行ってみたい国について話す)」 ★7月15日(土)～8月17日(木)「挑戦ドリル」(外国語は「標準ドリル」) ★8月18日(金)～8月31日(木)「テスト」に取り組みましょう